

***beyond***  
*Stormy weather*  
Produce By edpla

# プレスリリース 新商品販売の概要

お問合せ先

**株式会社 EdPLa**

福井県福井市大和田 2 丁目 202opm304

TEL/FAX 0776-57-0434

Mail : [info@edpla.com](mailto:info@edpla.com)

2022MAR

# 温故知新

変わらない本物には理由がある

長年技能を積み重ねた現代の熟練だからできる復刻版  
200年前からある機能性やデザイン性を再現

福井 越前市で65年以上続く老舗の眼鏡工場と

埼玉 三郷市で45年続く革職人の町工場が

クラウドファンディング Makuake でコラボレーション

製造資金調達と販売経路開拓に挑戦します

熟練工が極めるメタル部品の加工と

機能性は保ち無駄を限りなく排除した革製品

日々商品を手にしてる職人だからできる素材選びから開発と製作

異業種の町工場がコラボで

今までの製造だけでなく消費者向けの商品作りに挑戦します



**商品仕様 老眼鏡 (第3種医療機器販売)**

**価格 25,000 円 (税抜) 原産国 日本**

**ブランド名 Stormy weather beyond (ストーミーウェザー ビヨンド)**

**販売時期 2022 年 5 月 20 日 Makeake にて公開予定 6 月先行販売**

### 企画概要

**1 軽く携帯し易いフォルムが現代に蘇る 200 年前に欧米で流行したの大人の魅力**

**レトロな感じが 今は新鮮なファッションアイテム**

**2 歴史を積み重ねた眼鏡職人と 革職人が復刻させるフィンチ型老眼鏡**

**シンプルな構造にギミックな機能性を持たせたフィンチ型と無駄を省いた専用ケース**

**3 Glass 片手 (約 6.4 g 500 円硬貨より軽い) に大人が楽しめる特別で優雅な視界**

**装着は耳に掛けず、彫りの深い個性的な Face を創り出す華やかさが魅力**

この優雅で特別な装いを感じてほしい

**beyond**  
stormy weather  
Produced by eddie

200年前に欧州で流行したレトロ感でそれが今っぽいフィンチ型眼鏡



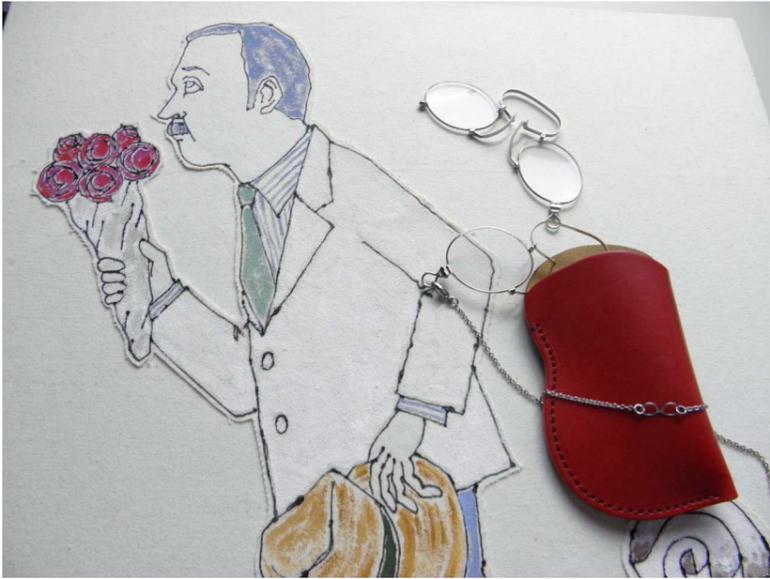
身に着ける仕草で華やかな場面を創り出します

マスク姿でも上質な大人を演出



## 現代に蘇る200年前に欧米で流行したフィンチの魅力

約200年前に欧米で流行したフィンチ型老眼鏡を現代の眼鏡職人とそれを飾る専用ケースを革職人がほぼ手作りで大人の厳選品**フィンチ型老眼鏡**を制作します。



フィンチ型眼鏡って？

現代ではほとんど眼鏡店の店頭で見ることのない鼻眼鏡(はなめがね)は、耳当てのテンプレート(ツル)がなく、鼻を挟むことでかける型の眼鏡です。19世紀から20世紀初頭の欧米で流行した眼鏡の種類で、フィンチ型と呼ばれています。

機能的にシンプルで視界の補助に必要な時だけ取り出し着用する。その所作が大人の品のある振る舞いに感じます

ファッションとしての位置づけ

ロンドンの眼鏡商が1833年に発行した書籍では鼻眼鏡を耳掛眼鏡より略式(less formal)なものと位置づけられています。一方、それからおよそ100年後の1935年にアメリカで発行されたカタログでは鼻眼鏡を礼装に最適(ideal for formal dress)なものと位置づけています。1940年の教育映画でも、礼装に適したものとして紹介されていました。

フィクションの中の鼻眼鏡

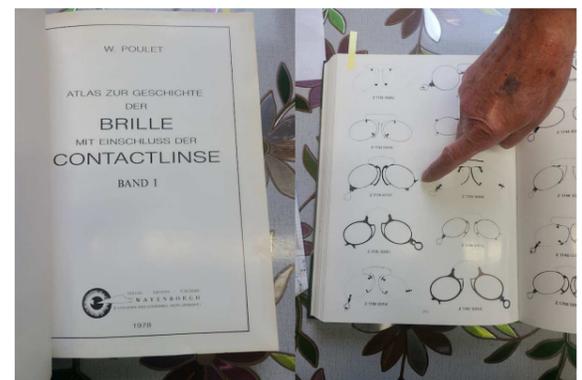
アニメ『アルプスの少女ハイジ』に登場するガヴァネスの女性ロッテンマイヤーは、鼻眼鏡に付けた紐か鎖を襟の後ろに留めているように描写されています。

映画『天空の城ラピュタ』でドーラが地図を検討する場面で鼻眼鏡をかけている。

『機動戦士ガンダム』(1979)およびその続編に登場するデギン・ソド・ザビ ジオン公国公王や、映画『うる星やつら2\_ビューティフル・ドリーマー』(1984)の夢邪鬼、映画『マトリックス』(1999)から始まるシリーズ三部作のモーフィアスが鼻眼鏡のサングラスをかけている。

眼鏡の実用性

鼻眼鏡の流行していた当時から、レンズを眼の前に固定する手段として鼻眼鏡は耳掛眼鏡ほど実用的ではありませんが、見た目が良く洒落ていること、外見を極力変えずに視力を補助できることが魅力です。



## Point 2

### 歴史を積み重ねた眼鏡職人と 革職人が復刻させるフィンチ型老眼鏡

量産型で製法ではなく、全ての工程を熟知してるから小数で一つ一つ加工を原点に戻り製造します。

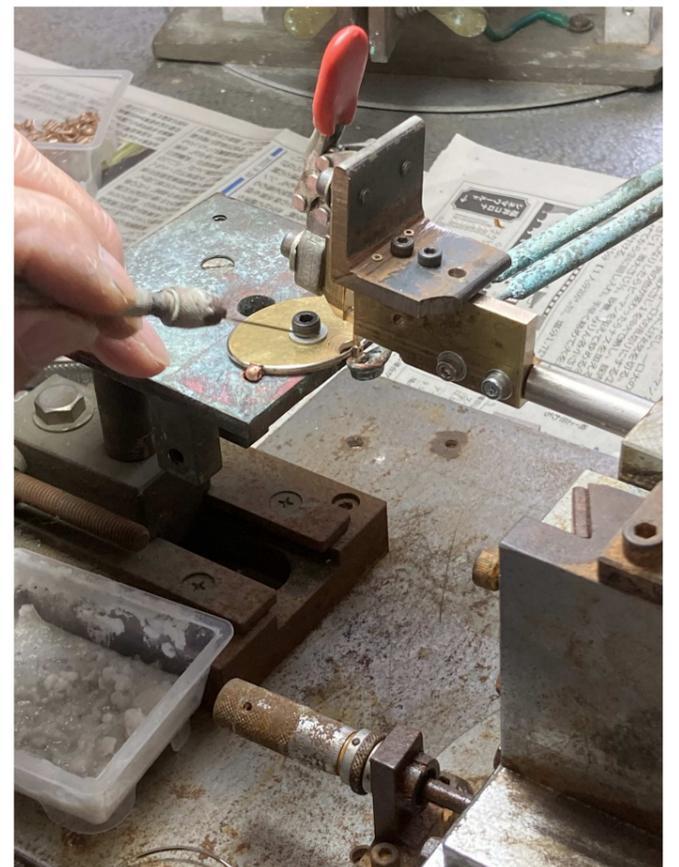
現代の熟練の眼鏡職人が200年前のフィンチ型鼻眼鏡を部品一つ一つを製造

1つ1つ職人が部品を組み立てます

熟練の手作業に支えられ部品を加工し次の部品との正誤性を整えています

熟練された職人が長年の温度管理で接合強度が保たれ手作業でローを流し溶接していきます

職人より加工された部品の一部



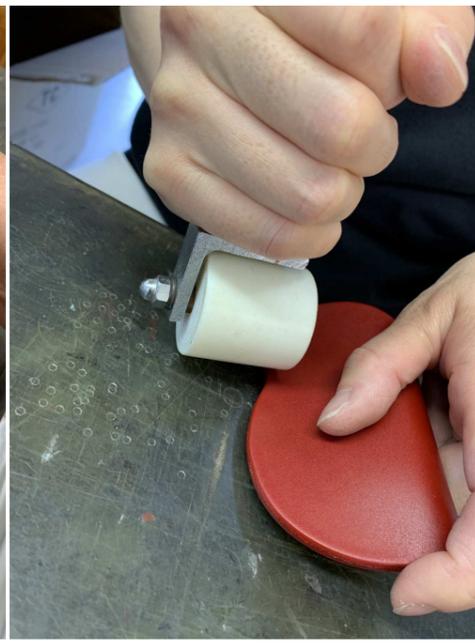
華やかに彩る赤革の専用ケースは牛革の質感、染色に拘り姫路レザーを使用します。

国産では**姫路レザー**でしか出せない欧州に似たこの赤色の艶に魅かれました。

それを創業40年の革職人が裁断、縫製、型押しすべてを職人が手作り

手作業で型押しで形状を整えていく熟練の技法

縫製は1個1個ミシン掛け



# Point3

Glass片手に  
ワンコイン(約6.4g 500円硬貨の重量以下)の軽さで  
大人が楽しめる特別で優雅な視界



## 利用シーン

Officeで書類や作業の確認のシーンで  
優雅に手元の視界を確保するためにご利用ください



ちょっと見たい時 サッと使える お出かけ時の必需品

お出かけ先での実用を兼ねた個性的なアクセサリとして

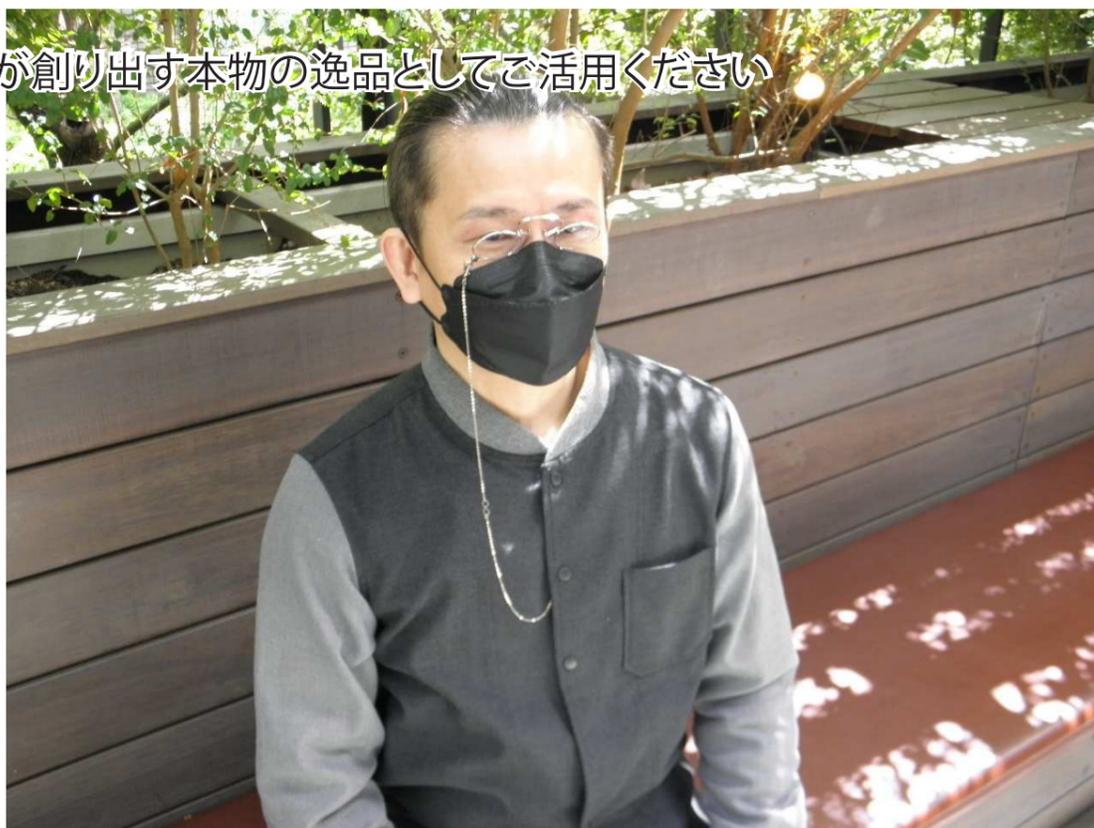


瞳の輪郭をはっきりさせ奥行き感のあるフェイスラインを創ります。

男性の着用も優雅な大人の装飾品としてご使用できます



記念日の贈り物としても職人が創り出す本物の逸品としてご活用ください





フィンチ型眼鏡のカラー仕様

表面処理はカラー塗装処理の上面にトップコートをしします

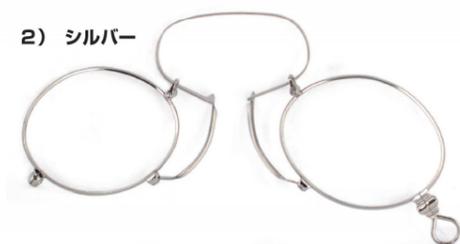
ご使用方法

着用方法はツーアクション 1)両手で開く 2)鼻筋に挟む  
単純で非常に簡単です。

1) ゴールド



2) シルバー



企画販売:株式会社EdPLa

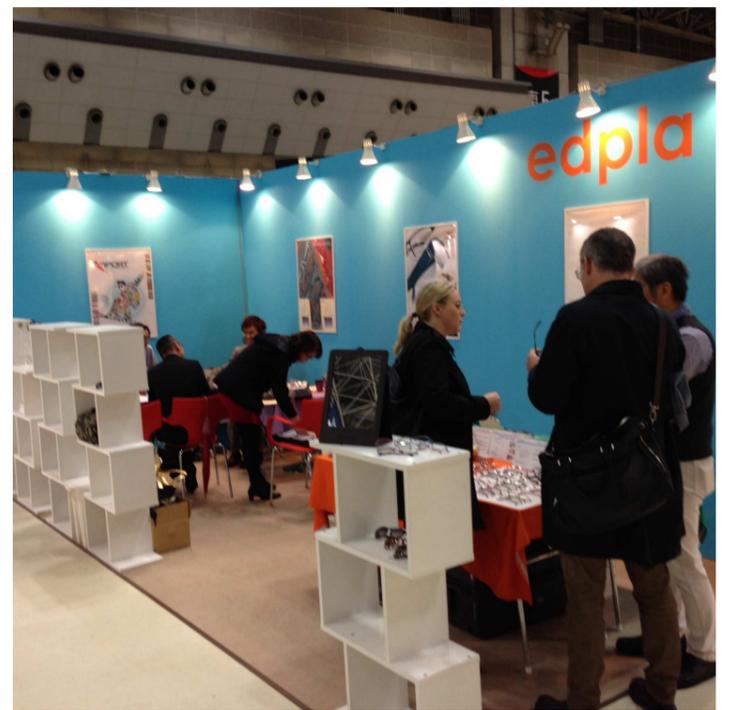
beyond  
stormy weather  
Produce By edpla

2004年創業 約20年近く国内外の眼鏡展示会を中心  
にメガネの企画販売を営んでいます。

福井県福井市大和田 2 丁目 202opm304

TEL/FAX 0776-57-0434

Mail : info@edpla.com



### プロダクトメンバー 株式会社 岩本

福井県今立郡今立町相木(現越前市)にて個人経営のめがね部品製造工場として約65年前にスタートしました。  
めがね部品の材質で真鍮のダルマ智という部品(レンズとテンブルをネジでとめる部分)製造及び切削・加工を主として行っていました。  
しかし、時代の流れと共に材質の主流も変化し主流の材質が真鍮から洋白となりその変化に対応し、洋白のダルマ智の製造、切削・加工も行ってきました。  
約40年前には眼鏡製造の為、工場を新設し眼鏡部品から眼鏡枠製造工場へ移行しました。  
そして近年はチタン・βチタン素材といった材質が主流となりました。



### 革ケース製造:株式会社エレガンスレップ

埼玉県三郷市で創業45年の革製品加工工場として営んでいます。

職人の手作りならではの商品造りを続けています

